

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	芦津集落上田水源地配管修繕工事	智頭町	5,183,965	3,765,159	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じて欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	芦津集落上田水源地配管修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		智頭町		
交付金事業実施場所		鳥取県八頭郡智頭町大字芦津		
交付金事業の概要		芦津集落は生活用水を簡易水道施設で確保しているが、施設の老朽化による水漏れが多発していた。施設維持のために配管の全面取替工事が必要となった。		
総事業費	5,183,965円	交付金充当額	3,765,159円	
		うち文部科学省分	0円	
		うち経済産業省分	3,765,159円	
交付金事業の成果及び評価		施設の維持ができるようになり、生活用水の不安面が解消された。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	配管修繕工事	請負	有限会社 檀原設備	5,183,965円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
該当無し				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				予定なし

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。